

明石市立大蔵中学校だより「2023年2月8日(第14号)」

書あり 師あり 友ありで 明石市スポーツ賞の表彰式

校長 山脇 裕

ホームページにも掲載いたしましたが、1月21日(土)に明石市民会館で表彰式がありました。本校は10名が受賞しました。おめでとうございます！

<優秀選手賞>

硬式テニス 女子ダブルス 近畿大会 第3位

剣道部 男子団体 県大会優勝 全国大会出場

<勲功章>

先生



傘立てに傘がきれいに並びます

雨の日、さして傘を玄関に置くことはできませんので、各教室前の廊下等にある傘立てに置きます。生徒のみなさんは、玄関先でぬれた傘の水気を落とし、傘が広がらない、ようにしてから下駄箱に向かいます。その傘を教室まで持って行き、傘立てにきれいに立てます。傘立てはクラス全員が使用するので、斜めに入れたり、広げたまま入れたりすると、他の人が入れにくかったり、広げた傘に刺さったり、取り出す時に他の傘が引っかかったりします。そこで、1番に来た人から順に、他の人のことを考えて傘立てに入れないといけません。大蔵中では、傘立てに傘がきれいに並ぶクラスがたくさんあります。すばらしいことだと思います。当たり前のことだと思われますが、当たり前ではありません。自分のことだけを考えている人ばかりだと、傘立ての傘はきれいに並びません。これからも思いやりを持って、傘を立てて欲しいと思います。



令和4年度「ケータイ・スマホアンケート」調査結果について

この調査は、明石市の小中養護学校の全児童生徒が、令和4年5～6月にタブレットでWEB回答いたしました。その結果、ルールを作っているご家庭の方が、危険や間違った使用的の抑止力が高いことがわかりました。そこで、これから考えていただきたいことが、「ルールづくり」と「相談相手を持つこと」です。ルールが無いから使い方を守っていないわけではありませんが、ルールをつくっていただいた方が正しく利用できるという結果が出ています。調査結果は以下のようになります。

<中学生で次のルールが“ある”割合>

「夜何時まで」	<u>49.3%</u>	「一日何時間」	<u>31.7%</u>	「ネット課金」	<u>69.4%</u>
「居間(リビング)でしか使わない」	<u>17.4%</u>	「食事中は使わない」	<u>67.1%</u>		
「布団(ベッド)では禁止」	<u>25.4%</u>	「人が嫌がることを投稿しない」	<u>75.2%</u>		
「個人情報を投稿しない」	<u>77.8%</u>	「ネットで知り合った人と会わない」	<u>73.7%</u>		
「会ったことがない人とネットでやりとりしない」	<u>53.7%</u>				

また、保護者の方や身近な大人が相談相手となるようにお願ひいたします。そして、ネットに関する問題は、保護者や本人だけでは解決が難しいため、ネットの問題にかかる相談先を知っていただくことも大切です。

「ネットで困ったら保護者に相談しますか」 する 85.2%

「相談しない」理由 ネットのことを知らないから 28.3%

大騒ぎしそうだから 23.6%

ネットをやめろと言われそだから 17.1%